

4 農協の仕事

わたしたちの町には、磐梯町農業協同組合（農協＝JA）があります。農協は、農家の人たちがお金を出し合って、仕事や暮らしをよくするためにつくられた組合です。

農協では、お金をあずかったりする仕事、よく売れる作物をつくる指導、農産物を売る仕事、生活をよくする指導などを行っています。

また、農協では、農家が協同で利用する育苗センター（稲の苗を育てるところ）ライスセンター（稲の^{いぐびょう}もみを^{いね}玄米にする機械のあるところ）をつくって、農家の人の仕事がやりやすいようにしています。



農協のライスセンター

組合長さんのお話

磐梯町の農業の中心は米づくりです。1991年度（平成3年度）に農協をとおして売られた米だけでも、お金にしますと、7億4千万円ありました。農協では米のほかに、やさい、りんご、しいたけ、花などにも力を入れています。とくに花のカラーは、花の万国博覧会に出品して、優秀賞などをたくさんいただきました。